

夏休みの宿題のように、本をよって読んで書くのではなく、長文を読んで、にた話やそう思ったことを書く作文みたいな感想文です。

サ



構成(感想文)
 「いちばん……なのは」
 中心を決める書き方です。
 「私がいちばん～と思ったところは——です」

題材
 「もし～たらたら」
 長文に出てきた人やものになってみたり、空想してみたり……

表現
 「たとえば」
 まるで～みたいを使って、しょうずにせつめいしよう。

主題
 自分だけが思ったこと、長文を読んで思ったことや、にた話から考えたこと。

はじめての感想文!

①長文をよく読む。(借読もあすすめ)

②長文とにた話をさがそう。

たとえば～

いちばんふしぎだったのは……いちばんあもしろいと思ったことは……君は何かがいちばん?

もし私かタンポポのわたもたらたらーもし、タネかはこぼれなかつた

服にくっつくオオモミの実



まるであっているみたい。まるでりょうじているみたい。

せんのしくみはすごいと思いました。わたもにつかまって空をとひたいと思いました。

(あうちの人にインタビュー)

③感想や思ったことをまとめる。

① この長文(おはなし)を読んでいちばんすごいと思ったのは

② にた話(自分)ひつぎ虫をいかにシートをつくった

③ にた話(聞いた話)お母さんのたねをい

④ 君はどんな感想をもった? たね、てすごいたびをしてるよ、と思いました。

「おたじけいけるホウセンカのたね」です。

もし自分かたねタンポポのわたもたらたららんの家に入、てみたいですよ。

まるで子どもたち大人になる大冒険みたい

はじけとんだり何かにくっいたり……動物や鳥に食べられて運ばれたり…風にとばされたり…

わたも、とほしたことがあるよ。ホウセンカのたね、カタバミのたね、もパチパチとほしたよ。

